



令和8年6月12日

担当課	文化振興課
担当者	増田、平田
電話	(073) 435-1194
内線	3027

第3回有吉佐和子文学賞表彰式を実施しました

令和8年6月7日（日）、和歌山市立有吉佐和子記念館で、表彰式を実施しました。

第3回目となる今回は、全国から1,314作品の応募があり、その中から13作品が受賞作として選ばれました。高校生が最優秀賞を受賞したのは、今回が初めてです。

表彰式では、最優秀賞を受賞された小高桃子様^{おだかももこ}の作品「コンプレックスとチャームポイント」の朗読がありました。病気によって髪の一部が白髪になってしまったことを気にしていた作者が、周囲の人の温かい心によって、自分のチャームポイントとして受け入れるまでの心の動きが丁寧に描かれた作品に、皆胸を打たれながら、静かに聞き入りました。

朗読の後、小高様に受賞者を代表してスピーチをしていただきました。

【小高桃子様 スピーチ内容（要約）】

このエッセイは、周囲の人への感謝の気持ちを文章にしたいという思いで書きました。

「ハクハツ」のことで、中学、高校進学と環境が変わるたびに不安な気持ちで押しつぶされそうになっていました。しかし、家族や友人、学校の先生方といった、たくさんの温かい人たちに支えられていることに気づかせてくれたのは、まぎれもなくこの「ハクハツ」です。

自分の個性を受け入れ、大切にする。決して簡単なことではありません。周囲のやさしさに気づけたことが、大きな転換期になりました。

この作品が、過去の私のように悩んでいる誰かの希望になることができれば幸いです。

受賞作品は、本市ホームページでご覧いただくことができます。

https://www.city.wakayama.wakayama.jp/kurashi/bunka_sports/1001119/1064886/1067559.html



市長挨拶



最優秀賞 ^{おだかももこ} 小高桃子様



受賞者代表スピーチ



記念写真（出席受賞者・意見聴取員・来賓）

※こちらに掲載した写真データを提供できます。